

【お問合せ先】

キヤノンメディカルシステムズ株式会社
国内営業本部 検体検査システム営業部 (担当: 山本)
〒212-0015 神奈川県川崎市幸区柳町70-1
TEL: 03-6369-9648 FAX: 044-920-2161
CMSC-inquiry_MTS@medical.canon

▶今月のトピックス

新発売!!

ついに登場! 常温での保存・輸送が可能な蛍光LAMP用マスターミックス
“dried Master Mix strip for LAMP”

今月は、「ついに登場! 常温での保存・輸送が可能な蛍光LAMP用マスターミックス “dried Master Mix strip for LAMP”」と題して、**新発売**の製品についてお伝えします。

これまで、「**試薬をカバンやケースに入れて持ち運びたい**」と思ったことはないでしょうか?

新製品は、等温増幅蛍光測定装置Genelyzer Fシリーズ専用の8連チューブストリップに、マスターミックス試薬をプリセット。**常温(1~25℃)での保管と簡便な調製を実現**しました!!

従来ラボで行っていた測定を、**サンプルを持ち帰らずに現地で検出**することも可能になります。先生方、色々な用途を考えて頂けますと幸いです。

カタログはこちら → [■](#)

>>> キヤノンメディカル 蛍光LAMP用マスターミックス **検索**



今月の
Q&A

Q: マスターミックスとは何ですか?

A: 弊社のマスターミックスは、酵素やdNTP、蛍光色素など遺伝子増幅に必要な試薬を予め混合しています。抽出済み核酸と、先生がお持ちのプライマー、マスターミックスを混合し、専用装置で等温増幅を行います。

担当者のつぶやき

今回は常温保存可能な蛍光LAMP用マスターミックスのご紹介をしました。従来、マスターミックスは冷凍輸送が必要だったため、試薬をお客様のところに持ち込み、Genelyzer Fのデモを実施することはハードルが有りました。

一方、常温保管が可能な蛍光LAMP用マスターミックスが出来たことで、装置デモにも大変重宝しています!! dried Master Mix strip for LAMPを私のカバンに放り込んで持参し、装置デモを実施しやすくなりました。デモについて、ご興味のある方はぜひお気軽にお声がけください (山本)